

令和六年度

「福島工一ル川柳」入選作品集

福島市教育委員会

福島市民憲章

わたくしたちは、みどりにつつまれた信夫山と清い流れの阿武隈川をもつ福島市民です。

福島市は、地味豊かなしのぶの里に古くから開けた人情の美しいまちです。

わたくしたちは、平和で、さらに住みよく、希望にみちたまちをつくるため、この市民憲章をさだめます。

- 1 空も水もきれいな みどりのまちをつくりましょう
- 1 教育と文化を尊び 希望に輝くまちをつくりましょう
- 1 親切で愛情あふれるまちをつくりましょう
- 1 きまりを守り、力をあわせて 楽しく働けるまちをつくりましょう
- 1 子どもからおとしよりまで安全で健康なまちをつくりましょう

昭和48年4月1日制定



市の木 ケヤキ



市の花 モモ



市の鳥 シジュウカラ

はじめに

福島エール川柳は、新型コロナウイルス感染症対策として外出自粛を求められていた令和二年当時、「市民の皆様は、家で過ごす時間を充実できるアイデアを『川柳』という題材を通じて提供することにより、一緒に新型コロナウイルスを乗り越えよう」という機運を高めること」を目的とてはじまったものでした。

取り組みも五年目を迎えた令和六年度は、これまでの取り組みを通じて培ってきた川柳文化の機運をさらに高めて「川柳のまち『ふくしま』」を目指すべく、各学習センターにおいて川柳講座を実施したり、川柳大会を実施したりと、様々な取り組みを展開してまいりました。

この間、福島日輪川柳社の皆様には、川柳講座の講師や入選作品の選定など多大なるご協力をいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

こうした多くの皆様のご尽力をいただいた結果、作品募集については、下は十一歳から上は九十八歳まで延べ三百九十九名、千三句のご応募をいただくことができ、今回福島エール川柳作品集を作成することができました。このように多くの皆様にご応募いただいたことは、誠に感謝の念に堪えないものであります。今回の取り組みを通じて、福島の川柳文化の向上と少しでも多くの福島市を愛する皆様に元気と勇気を届けられれば幸いに存じます。

結びに、今後の本市教育の一層の充実に向け、「生涯にわたって学びを止めない」ためにも生涯学習・社会教育の取り組みを強化してまいります。本作品集が多くの皆様の目に触れ、活用されることを祈念いたします。

令和七年三月吉日

福島市教育委員会 教育長 佐藤 秀美

目次

令和六年度「福島エール川柳」入選作品集

「福島エール川柳」入選作品

・自由吟の部

・課題吟（観光・くだもの）の部

「福島エール川柳」作品募集 選者のことば

「福島エール川柳」作品募集要項

「福島エール川柳」作品に応募いただいた皆様

「福島エール川柳」取り組みの軌跡

・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・
22	18	17	15	9	3

【金賞】

瓦礫あと明日も生きろと春が来る

梅 津 皓 童 さん

【銀賞】

合掌を解いて祈りは風になる

野 村 齋 藤 さん

【銀賞】

後押しは古関裕而の応援歌

田 中 正 博 さん

【銀賞】

試練うけみせた福島底力

し ん の す け さん



思いの滝と周辺の自然

【入選】

偉人生み歴史が香る福島よ

まさちゃんさん

【入選】

ふる里の復興信じ樹を植える

アカエタカさん

【入選】

助け合いみんな同じ空の下

高見きらさん

【入選】

肩書をおろしてB面で群れる

黒飛義竹さん

【入選】

西田さん優しい笑顔ありがとう

安 斎 浩 木 さん

【入選】

復活の声高らかに只見線

ぽ っ く ん さん

【入選】

川柳をひねり福島思う夜

の り の り さん

【入選】

ふるさとを語る上司のやさしい目

ぱ せ り さん



清水観音と参道の杉並木

【入選】

日々挑む百寿を目指す日課表

斎藤 英男 さん

【入選】

好奇心旺盛でまだ登山中

小林 寛久 さん

【入選】

校庭に置き忘れてる夏の恋

ウラツキ ー さん

【入選】

手伝いたい何か私にできるかな

宮崎 莉碧 さん

【入選】

泣かないで君はひとりじゃないんだよ

鍋 川 恵 さん

【入選】

そばにいるただそれだけで嬉しいな

宮 崎 翔 世 さん

【入選】

ありがとうごめんなさいで家平和

ム ー チ ヨ さん

【入選】

故郷の訛で野菜旨くなる

木 立 慈 雨 さん



雪の回廊と一切経山

【入選】

常磐の鮮魚風評には負けず

ア
カ
エ
タ
カ
さん

【入選】

汗をかく野菜畑が俺のジム

望
月
孝
雄
さん

【入選】

物価高家庭料理がうまくなる

家
計
の
ス
リ
ム
化
さん

【入選】

友招き円盤状に焼く餃子

し

ん
さん

【金賞】

食べる観る巡る福島酔いしれる

アルサプアさん

【銀賞】

母の味思い出すのは萱場梨

蒼介さん

【銀賞】

新鮮な果实溢れる福島市

秋谷進さん

【銀賞】

四季通し花三昧の花見山

江戸川散歩さん



十綱橋と摺上川沿いの温泉街

【入選】

四季彩を魅せる福島七変化

アルサプアさん

【入選】

旅立ちを古閑裕而に励まされ

さんごしょうさん

【入選】

そよ風と舞い散る華や花見山

鍋川恵さん

【入選】

福島の桃は絶品胸を張る

右田俊郎さん

【入選】

こらっせと土湯飯坂湯をめぐり

阿部 英明 さん

【入選】

くだものが好きで福島嫁に来る

油井 憲一 さん

【入選】

五色沼魔女の瞳に魅了され

犬淵 貉 さん

【入選】

春うらら吾妻連峰桃の花

しんちゃん さん



民家園の古民家と豊かな自然

【入選】

きれいだね桃をほめたら照れる妻

ナ
ン
サ
ン
さん

【入選】

福島の盛夏彩る大わらじ

も
ふ
も
ふ
さん

【入選】

福島の匂があふれる道の駅

安
斎
浩
木
さん

【入選】

ぶどう狩り孫は一人で味見役

四
季
桜
さん

【入選】

君の頬見るといつでも浮かぶ桃

ぱ せ り さん

【入選】

ごきげんよう種まきうさぎ春告げる

杉 内 静 さん

【入選】

庄巻の桃源郷や花見山

田 中 正 博 さん

【入選】

芭蕉来た飯坂の湯で一句詠む

江戸川 散歩 さん



五色沼と周辺の自然

【入選】

U F O の 里 で き ら め く 星 月 夜

原 田 た み 江 さ ん

【入選】

福 島 の 和 ナ シ 洋 ナ シ ハ ズ レ ナ シ

夏 川 涼 さ ん

【入選】

花 は 咲 く 聞 い て 優 し く な る リ ン ゴ

や ー く ん さ ん

【入選】

た だ み せ ん そ う き ふ つ か つ ね が う こ と

は る き さ ん

「福島エール川柳」作品募集 選者のことば

講評「自由吟」

福島の食や文化、歴史に関心を寄せ、心から福島を応援しようとする数多くの作品に出会いました。「人間の詩」である川柳は大きな力を持っています。感動を与え、動かす力です。「時代の証人」とも言われます。一句一句に思いを込めて発信していきましょう。

○金賞の句

小さな芽を見つけ、春は近く迄来ていたことに気づく。被災地の背を押す力強いメッセージが染みる。

○銀賞一の句

祈らずにはおれないことが次々起こる今の世。心を乱さないで祈りを風に託し自分を整えよう。

○銀賞二の句

さまざまな場に力強く響いてきた応援歌。みんなどれほど勇気づけられたことだろう。

○銀賞三の句

試練をうけた後が大事。風化させてはならないという気持ちが人々を辛抱強くさせた。底力が効いている。

令和七年三月吉日

福島日輪川柳社 高橋成子

講評「課題吟（観光・くだもの）」

○金賞の句

果物が実る風光。芭蕉が巡った史跡。古関裕而氏が辿った文化財。温泉にも浸かって地酒で酔いしれる。ああ福島はなんていい町なんだろうと五七五の中に深く入っている佳い句です。

○銀賞一の句

作者は、幼い頃母と一緒に梨を食べたあの味をフト思い出し、福島の萱場の味が残っていると。母というフレーズが生きており、くだものとマツチングしていて、佳い句です。

○銀賞二の句

2011年の原発事故いろいろな形で荒んだ福島、くだものが新鮮で甘く、瑞々しい果実が溢れる情景が福島を支えている佳い句です。

○銀賞三の句

シャングリラを想い出す句。花見山は約七万人を超える観光客が「美しい」と異口同音に。「花三昧」が流れるような、心のままに熱中するという意で佳い句です。

令和七年三月吉日

福島日輪川柳社

湯

浅

義

樹

「福島エール川柳」作品募集要項

- 1 趣 旨 : 「川柳のまち”ふくしま”」を目指すとともに、市民のみなさんの「福島市」に対する関心を一層高めてもらうため、川柳作品を募集す
- 2 主 催 : 福島市教育委員会
- 3 共 催 : 福島日輪川柳社
- 4 募集テーマ : 「自由吟」、「課題吟(観光／くだもの)」
- 5 応募資格 : 市内在住、在勤、在学の方、福島市が大好きな方などどなたでも
- 6 応募方法 : (1)応募用紙又は任意の用紙に必要事項を記入し、郵送または中央学習センター窓口まで直接持参して投稿。
(2)福島市オンライン申請システムにより必要事項を入力し、投稿。
※必要事項:「川柳」、「氏名(ペンネーム可)」、「居住地」、「電話番号」。
- 7 賞の種類 : 「金賞」「銀賞」「入選」
- 8 応募期日 : 令和6年10月31日(木)まで
- 9 発 表 : 市ホームページで発表予定
- 10 表彰式 : 令和6年度内に実施予定
- 11 注意事項 : (1)応募作品は、自由吟、課題吟それぞれ1人3句以内とし、応募者本人が作成した未発表の作品に限る。
(2)応募作品の著作権は、二次作品も含め、福島市に帰属する。
(3)応募作品の一部は、市HP、市政だよりなどの広報媒体に掲載する。
(4)提出された個人情報 は 本事業のみに使用し、その他の目的には使用しない。

「福島エール川柳」作品に応募いただいた皆様

(50音順・敬称略)

一井 楓花	小畑 香代子	黒飛 義竹	嶋村 美空	田端 聖弥	沼田 彩吹	ふじやん
石川 芽依	岡本 樹	黒澤 喜代子	七面鳥北負け	田中 正博	西分 慶雄	藤井 陽花
池田 菜々花	大西 悠佳	くろこ	嶋原 光男	竹田 悠太	西川 秀光	福田 優衣
井口 泰子	大谷 幸輝	栗本 結香	さんごしょう	高見 美優	西川 愛莉	深瀬 信子
井内 雅仁	エル	久保 匠翔	佐藤 直子	高橋 ミヨ	成清 美雪	ひろびー (ソノダ ヒロシ)
安斎 浩木	江戸川 散歩	桐山 榮壽	桜小町	高橋 克博	なやな	ひねた猫
あまゆ	ウラツキ	北村 友乃	斎藤 英男	高見 きらら	鍋川 恵	ぴっころ
天海 楓	梅津 皓童	きたあかり	齊藤 想	泰平 楽	夏目 わか	東出 祐希
阿部 由紀子	うめ吉	かやまや	齋藤 久美子	清野 健一	なつなつまーず	日垣 空翔
阿部 弘美	宇治 大輝	勝 芽生	紺野 秀雄	鈴木 修子	中村 来実	はるき
阿部 英明	上村 琥白	片山 心暉	小林 寛久	杉原 陽華	とっしー	春うさぎ
泡間 (あぶくま)	上野山 朔太郎	糟谷 貫太	小林 天寿	杉内 静	徳永 天音	原田 たみ江
秋谷 進	井上 莉子	KAZU	木立 慈雨	しんのすけ	圓谷 富貴子	浜崎 里杏
あかつき まどか	犬淵 貉	柏 龍静	國方 一護	しん	坪田 大夢	ぱせり
アカエタカ	伊藤 テト	家計のスリム化	こいさん	白澤 知佳	中年やまめ	のりのり
あおむしばあば	一徹	柿野 寿音	KMJPN	松純	千葉 信	野村 齋藤
【自由吟の部】	イチゴまんじゅう	尾股 恵美子	桑田 晴子	ジム	丹治 雪子	根木 心汰

「福島エール川柳」作品に応募いただいた皆様

(50音順・敬称略)

水野 史菜	山下 玲音	あかつき まどか	一井 楓花	岡崎佐紅	祇園 心音	郷原 芽依
水野 滋子	山下 陽輝	あおむしばあば	泉 龍之介	大森原人	かわせみしぐれ	減点パパ
右田 俊郎	山口 優衣	あおちゃん	石田 乙葉	大西 悠佳	ガブガブ	毛塚 文憲
万葉人	山口 力揮弥	【課題吟の部】	石川 芽依	大友さち	金子ヒカル	K M J P N
まなみ	ヤッサン	渡邊 わこ	池田 菜々花	エル	勝 芽生	恵子恵
松本 俊彦	八尾 彩香	渡辺 義男	安斎 浩木	江戸川散歩	片山 心暉	桑田 晴子
松長 優霸	やーくん	和住 悠利	あるふおんそ	英峰	糟谷 貫太	黒須 保則
松田 快敏	もりもり	老人生（ろうにんせい）	アルサプア	ウラツキー	K A Z U	黒須 秀子
松折 栞太	森 珀斗	瑠珂（るか）	あまゆ	宇治 大輝	柏 龍静	黒澤 喜代子
まさちゃん	もふもふ	良好	阿部 由紀子	上村 琥白	角谷 春奈	栗本 結香
前田 晃希	望月 孝雄	ゆん	阿部 弘美	上野山 朔太郎	柿野 寿音	久保 匠翔
堀上 真衣	ムーチョ	雪ボタル	阿部 英明	岩中 幹夫	カイセマム	工藤 璃衣菜
堀 将大	宮崎 莉碧	山本 大輝	泡間（あぶくま）	井上 莉子	尾股 恵美子	食う寝るサンダース
ぽっくん	宮崎 翔世	山本 沙羅	熱海 恵子	犬淵 貉	おひさま	きょうか
ポチ	みなもと森	山根 紗久	秋谷 進	伊藤テト	尾中 優芽	木村 隆夫
星 守	南山 凜奈	山中 心琴	あきクマ	一歩二歩（郷園和明）	小田 慶喜	北村 友乃
星 正志	ミス薔薇	大和の雨蛙中村宗一	秋 深子	一徹	岡本 樹	北野 剛

「福島エール川柳」作品に応募いただいた皆様

(50音順・敬称略)

しげ3	高見 きらら	糖質無制限	西澤 沙羅	春うさぎ	まこもじやる	ムーチョ
四季桜	大将(吉富 孝則)	照山紅葉	西川 秀光	原田 たみ江	堀上 真衣	宮崎 莉碧
さんごしょう	蒼介	でこぼん	西川 愛莉	はまち	堀 将大	宮崎 翔世
さとしん	雪白	でこっぱち	新治 ひかる	濱田 杏実	ぼっくん	南山 凜奈
佐藤 直子	せいこ	D指定	ナンサン	浜崎 里杏	星 守	御園生 恵
桜小町	鈴木 修子	坪田 大夢	成清 美雪	土生 洋子	ふでりんどう	ミス薔薇
策々	杉原 陽華	中年やまめ	なやな	花本 在	藤原 蒼楽	水野 史菜
斎藤 英男	杉崎 勝	千葉 信	鍋川 恵	ぱせり	藤本 風優	水野 滋子
齋藤 久美子	杉内 静	旅が終わって	なつなつまーず	萩原 陽依	藤井 陽花	右田 俊郎
在星猫	しんちゃん	田端 聖弥	夏川 涼	のら猫	福田 優衣	みーちゃんの愛娘。
紺野 秀雄	しん	田中 康奨	なぎさ	野村齋藤	フーマー	万葉人
近藤 紗千乃	白澤 知佳	田中 正博	中村 来実	野地 義夫	ヒメ父	松本 俊彦
小林 寛久	松純	尊の君	中西 知陽美	ねぶたまま	ひねた猫	松本 一真
小林 天寿	しょう子	竹田 悠太	中西 愛桜	猫壺	ぴっころ	まつぼくり
五島 結愛	ジム	高見 美優	長坂 福夫	沼田 彩吹	東出 祐希	松長 優霸
木立慈雨	嶋村 美空	高橋 日出子	トシちゃん	にまやはら	日垣 空翔	松田 快敏
國方 一護	七面鳥北負け	高橋 克博	徳永 天音	西分 慶雄	はるき	松折 栞太

「福島エール川柳」作品に応募いただいた皆様

(50音順・敬称略)

山根 紗久	山中 心琴	大和の雨蛙	山下 玲音	山下 陽輝	山口 優衣	山口 力揮弥	やののつぽ	柳谷 益弘	八尾 彩香	やーくん	もりもり	森 珀斗	桃太郎	もふもふ	望月 孝雄	村田 真
	わっしょい(岡倉千枝子)	渡邊 わこ	渡辺 義男	老人生(ろうにんせい)	りりい	瑠珂(るか)	りおパパ	吉田 絵里佳	横手敏夫	横田 梨香	酔いどれ親父	ゆん	祐宇	油井 憲一	山本 大輝	山本 沙羅

「福島エール川柳」取り組みの軌跡

令和6. 6. 3 「福島エール川柳」作品募集開始
*募集期間:10月31日(木)まで

// 10.31 応募期間終了
・応募者数:延べ399名
・応募句数:1003句

令和7年 2. 3 福島エール川柳 入選作品の決定

// 3. 7 福島エール川柳 作品集の完成

// 3. 8 福島エール川柳大会

随時 各学習センターで川柳講座を開催

配信中 「福島市公式YouTubeで『福島エール川柳』を学ぼう！」
動画講座配信中



あとがき

「福島エール川柳」は今年で五年目を迎えました。「新型コロナウイルスに負けない!」をテーマに始めたこの取り組みも、新型コロナウイルスが五類感染症に移行した昨年度からは、「川柳のまち“ふくしま”」を目指し、また、多くの皆様に「福島市」に対する関心を一層高めてもらうことを目的として、取り組みを進めてまいりました。

おかげさまで、昨年度同様大変多くの皆様にご応募いただきました。改めて、感謝申し上げます。

この事業を実施するにあたり、今年も福島日輪川柳社の皆様にご協力をいただきました。テーマの決定から作品募集の方法などまで、事業の準備段階から様々なご指導やご助言をいただき、川柳の知識が不足していた学習センター職員をサポートしていただきました。お忙しい中、ご対応いただき本当に感謝しております。

このように多くの皆様のご協力を得て、今年も作品集を作成することができました。

この取り組みが「川柳のまち“ふくしま”」につながることを期待し、今後も学習センターとしてできることに努めていきたいと考えております。

今後多くの方の皆様のご支援とご協力をいただければ幸いです。

令和六年度
「福島エール川柳」入選作品集

発行日
令和七年三月八日

発行人
福島市教育委員会
福島市中央学習センター